

香美町 教育の挑戦

ならではの

ふるさとに学び 夢や志を抱き
ふるさと香美を大切にする人づくり



香美町教育委員会

どうなる!?これからの香美町の学校



今、学校はどうなっているの？

香美町内には、小学校10校と中学校4校、幼稚園9園があります。過疎化や少子高齢化の進行に伴い、子どもの数が年々減少していますが、学校は地域に根ざした特色ある教育活動を展開しており、保護者や地域住民からの信頼も高く、地域に支えられ、地域住民のよりどころになっています。



今後、学校をどうするの？

小・中学校の統廃合は、子どもの人数が予測できる今後5年間を見通して、現在の学校を存続していきます。
少人数を生かした指導、個を磨く教育や体験的なふるさと教育、少人数・小規模の課題を克服するための合同授業などにこれまで以上に取り組み、香美町ならではの魅力ある学校づくりを進めていきます。



魅力ある学校にするためには？

保護者や地域住民の皆さんの理解と協力を欠くことはできません。
学校のビジョン、教育内容や活動について理解を得るため、学校では平成27年度から毎年、保護者や地域住民を対象に「学校版教育環境会議(仮称)」を開催します。
学校版教育環境会議やオープンスクールなどさまざまな教育活動に積極的に参加し、学校の取組についての理解や学校への関わりをさらに深めていただきたいと思います。

香美町のめざす教育・人づくり

自分に打ち勝つたくましい人を育てる

子どもたちに必要なのは自分に打ち勝つ力です。子どもたち一人一人に丁寧に、個々に応じた目標を掲げて挑戦させ、最後までしっかりやり遂げさせます。個に焦点を当て、個を大事にして個を磨く、きめ細かい教育に取り組みます。



地域の将来を担う人を育てる

子どもたちには、できれば一人でも多くふるさとに生き、将来を担う人材に成長してほしいと考えています。
今後、どのような時代になっても、どんな変化があっても知恵を出して工夫して生きていく力を身に付けさせるため、幼児期から小・中・高校まで地域のことをしっかり学び、体験するふるさと教育を大切に、地域をあげて子どもたちを育てていきます。



思いやり、おもてなしの心あふれる人を育てる

海、山、川などの豊かな自然環境、但馬牛や松葉ガニなどの豊富な食材は香美町の魅力です。自然や食を求めて訪れる多くの交流人や観光客が町のおもてなしの気持ちや人情、風土にふれてこそ、この町に来て良かったと感じてもらえます。
思いやりやおもてなしの心あふれる人をしっかりと育てるため、おもてなしの基本となる「あいさつ運動」を推進し、香美町全体があいさつのできる町、おもてなしの心があふれる町になるよう取り組みます。



一人一人を磨き育てる教育 個に応じたきめ細かな指導

子どもたちの人数が少ないことは弱みではありません。個別指導をしやすい教育環境は、一人一人を磨くことのできる香美町の強みです。

少人数・小規模の良さを生かしながら、一人一人を認め育てる個に応じた指導により、子どもたちを輝かせる教育に力いっぱい取り組んでいます。



トリプルチャレンジ大作戦 課題を克服する教育

小規模校の課題といわれる人間関係の固定化や序列化、社会性の不足などの不安面を克服するため、小規模校の子どもたちを集め、学校園の内外において多人数での合同授業や交流学习の機会をさまざまな場面でつくっています。子どもたちの生きる力を育成する香美町ならではの教育の挑戦です。

学校間スーパー連携チャレンジプラン

学力向上ステップアップ授業

小規模小学校が連携し、複数教員の指導による多人数授業、少人数にグループ分けした授業や集団学習を通して学力向上に取り組んでいます。



就学前わくわく交流会

町内の幼稚園、認定こども園、保育所が4つのグループに分かれ、少人数保育の良さを生かしながら、より多くの友だちと触れ合い、伝え合い、切磋琢磨する経験ができる多人数保育に取り組んでいます。

トリプル
チャレンジ
大作戦 2

土曜チャレンジ学習

中央公民館を拠点として、土曜日などに異校区、異学年の子どもたちが集まり、自然、歴史・文化、人材に学ぶ体験活動を通じて、地域の価値を見出す交流学习に取り組んでいます。



魅力ある 学校園づくり

一貫化教育

保・幼・小・中・高が連携し合う教育

中学校区単位で保育所、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校がめざすべき子どもの姿や人間像を共有し、学習面や生活面で連携し合う教育に取り組んでいます。



香美町がめざす町の姿を視野に入れた、香

ふるさとに学び
ふるさと香美

人づ

よの教育の挑戦

香美町ならではの教育の取組を紹介します。

地域をあげた 人づくり

夢や志を抱き
美を大切にする

づくり

ふるさと教育

地域の協力を得ながら、自然環境、歴史・文化、人材を活用し、体験を通して先人たちの知恵や苦勞を子どもたちに伝え、ふるさとの良さや地域の価値を見い出させ、ふるさとへの愛着を育てる教育に取り組んでいます。



3つの町民運動

生きる力の基本となる「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を子どもたちにバランス良く身に付けさせていくため、町をあげて「読書」「あいさつ」「体力づくり」の3つの町民運動に取り組んでいます。



あいさつ運動

コミュニケーションの基本
あいさつで育むおもてなしの心



体力づくり運動

健やかな体づくりの基本
運動やスポーツで育む健康な体



読書運動

学力づくりの基本
本好きな子どもの育成



日本一のふるさと給食

生産者や加工業者の協力を得ながら、全国に名をはせる但馬牛、日本海の新鮮な海の幸や丹精込めて育てられた野菜など地元食材にこだわり、地産地消を推進し、愛情あふれる日本一のふるさと給食に取り組んでいます。





大人にとって^{ふるさと}故郷は
過去の思い出が
子どもにとっては
^{いま}現在であり未来である
今仲間や地域の人たちと
何をしたかが
やがて大人になって
^{ふるさと}故郷になる

問い合わせ先:香美町教育委員会

〒667-1392 兵庫県美方郡香美町村岡区村岡390-1

☎:0796-94-0101 Fax:0796-98-1532

<http://www.town.mikata-kami.lg.jp>